

# 台風19号対応【建設会社の活躍】

- 台風19号では、日光市で300mmを超える豪雨となり、生活道路である日光市道に土砂が流入し、車両での移動が困難となった。
- 被災箇所近くで国砂防工事を施工していた地元建設業者は、被害状況を日光砂防事務所に報告し、日光市の要請を受け台風通過直後より復旧に着手し、早期に道路開放を行った。

## 市道の被災（芹沢地区）



約3時間後



## 市道の被災（安良沢地区）



## 地元自治会：感謝のこたば

小島土建株式会社殿

お礼状

木々の色も変化が出始め秋の深まりを感じられる今日この頃ですが、貴社に於かれましては益々ご繁栄の事とお慶び申し上げます。

さて、今回の台風19号で全国的に甚大な被害を受けましたが、当自治会は思ったほどの被害もなく済みました。住民にも前日か当日午前中の避難を呼びかけたところ、自主的に親類方や三依公民館に避難して全員無事でした。ただ、生活道路の市道芹沢線の路上に、土砂が流出して車の通行に苦慮していましたが、貴社も工事現場の状況確認などでお忙しいにも関わらず、早期より流出した土砂を撤去して頂きまして、誠にありがとうございました。

お陰様で支障なく通行が出来ました事を、住民を代表しまして貴社のご厚意に深く感謝申し上げます。

令和元年 10月 14日

芹沢自治会

会長

安良沢自治会長ら  
「台風の際は、お世話  
になった」